

# 防犯活動日記

(H27.12.12 西部地域振興センター)

所沢松が丘自治会（地域パトロール）の歳末防犯パトロールの取材を行いました。



## ■活動内容を教えてください。

地域における防犯のために、「ぶらっとパトロール」「学童パトロール」「夜間パトロール」「わんわんパトロール」などを実施しています。不審者・不審物の有無、空き家の確認、防犯灯・街路灯の点検などをチェックリストにより確認しながらパトロールを行っています。

## ■パトロールに関して工夫していることはありますか。

一番注意していることは不審者がいないかどうかです。空き巣被害が続いたこともありますので、皆さんに注意を呼び掛けています。犬の散歩時に合わせてパトロールを行う「わんわんパトロール」がありますが、暗くなっても目立つように自治会でオリジナルの啓発品「スウィングボーン」を作っています。「スウィングボーン」を携帯することは地域の目として犯罪発生の抑止に効果があると考えています。



スウィングボーンとは愛犬と散歩する際にリードなどに付けます。反射材を使用しているため暗くても目立ちます。

## ■ やってよかったと思うことはなんですか。

住民の防犯に対する意識が高くなったことです。自分達が活動することにより、気が付いてくれる人が増えてきたことも励みになります。



## ■ 今後の課題や抱負について教えてください。

犯罪に対して強いと言われる地域になっていければと思っています。そのためには皆さんに協力していただく必要があります。活動に参加していただくことも、更にお願ひしていかなければならないと考えています。一度や二度ではなく、恒常的にパトロールの協力をお願いしていくことが課題となっています。



空き巣があった際にはすぐに対応し、皆さんの目にしやすいゴミ集積所に防犯ニュースを貼り出す取組みを行っているとのこと。散歩やジョギングで行える「ぶらっとパトロール」も強化していられるそうです。次回は「スウィングボード」を付けて「わんわんパトロール」を行っているところ取材させていただければと思います。所沢松が丘自治会の皆さん、ありがとうございました。